

平成19年度 事務事業評価表		担当	総務部 安全安心課			内線等	1904
事務事業名	ベビーシート貸出事業				事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）	
根拠法令等	蒲郡市ベビーシート貸付事業要綱				Dその他		

総合計画での位置付け

基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	交通安全
------	---------------------	-----	------

事務事業の内容

対象（受益者）	蒲郡市民に
手 段	ベビーシートを貸出すことにより
想定する成果	自動車乗車中の乳児の交通事故による被害の減少を図る

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
利用者数	211人	199人	

成果指標

成果指標名	蒲郡市内の乳児の交通死亡事故者数
成果指標の説明	蒲郡市内の乳児の交通死亡事故者数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		0人				0人							
成果指標													
事業費	事業費	70				70				75			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	848				851				860			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	848				851				860			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	-	3	-	希望者全員に貸付けができています。
経済効率性	2	-	2	-	現在は賠償責任保険の保険料のみの支出であるが、年数経過により本体カバーが傷んでいるものが増えている。
事務効率性	3	-	3	-	蒲郡自動車学校に委託している
必要性	2	-	2	-	道路交通法でチャイルドシート等の着用が義務化されている。
小計	10	0	10	0	
施策への貢献度	2	-	2	-	乳児の交通死亡事故及び重傷事故防止に役立っている。
合計	12	0	12	0	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	C	-	C	-	
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

現在の貸付台数を維持するには本体の買い替えが必要。

平成21年度予算に反映する項目

本体の買い替え予算の計上

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

